

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム すずらの家作成日: 令和 3 年 1 月 20 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在、コロナ禍のため職員のみで開催しているが、外部の参加委員との書面でのやり取りを議事録に記載していくことで書面会議とし、対面での会議の実施が出来ない中で、参加委員との関係の継続にも努めていく。	ホームからの報告を各委員に行い、書面や電話等で、感想や意見、提案、情報等を収集し、議事録を作成し、質問があれば次回に回答を記載する等して、制限のある中でも双方向性のある運営推進会議を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	ホームが2階、3階に位置していることから、夜間帯、人員の少ない場面での訓練を繰り返し行い、利用者が安全に避難できる体制を築いていく。	利用者を巻き込まず、職員同士(職員が夜勤者役、利用者役になって)で夜間想定訓練を頻繁に行い、実際に9名を誘導する体験を重ねることで、職員の不安を取り除き、自信に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。